



2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社 大光銀行

上場取引所 東

コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 石田 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長 (氏名) 相場 実

TEL 0258-36-4111

四半期報告書提出予定日 2020年11月20日

配当支払開始予定日

2020年12月7日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	11,203	6.0	1,794	20.8	1,271	71.1
2020年3月期中間期	10,568	0.4	1,484	26.8	742	41.2

(注) 包括利益 2021年3月期中間期 4,582百万円 (139.7%) 2020年3月期中間期 1,911百万円 (3.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期中間期	133.71	132.26
2020年3月期中間期	78.18	77.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期中間期	1,594,378	77,507	4.8
2020年3月期	1,538,859	73,141	4.7

(参考) 自己資本 2021年3月期中間期 76,865百万円 2020年3月期 72,532百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		25.00	50.00
2021年3月期		25.00			
2021年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,090	8.1	2,850	8.1	1,610	40.3	169.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期中間期	9,671,400 株	2020年3月期	9,671,400 株
期末自己株式数	2021年3月期中間期	164,911 株	2020年3月期	164,933 株
期中平均株式数(中間期)	2021年3月期中間期	9,506,499 株	2020年3月期中間期	9,497,533 株

(個別業績の概要)

1. 2021年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期中間期	11,046	6.3	1,766	20.2	1,263	71.3
2020年3月期中間期	10,387	0.4	1,469	25.7	737	40.4
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2021年3月期中間期	132.89					
2020年3月期中間期	77.63					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2021年3月期中間期	1,593,399		77,353		4.8	
2020年3月期	1,537,873		73,028		4.7	

(参考)自己資本 2021年3月期中間期 77,144百万円 2020年3月期 72,842百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,750	8.1	2,820	9.0	1,600	41.4	168.30

中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(中間決算補足説明資料の入手方法)

中間決算補足説明資料は第2四半期(中間期)決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 4
中間連結損益計算書	P. 4
中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(当中間期における重要な子会社の異動)	P. 8
(会計方針の変更)	P. 8
(会計上の見積りの変更)	P. 8
(重要な後発事象)	P. 8
3. 中間財務諸表	P. 9
(1) 中間貸借対照表	P. 9
(2) 中間損益計算書	P. 11
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 12
(参考資料)	
2020年度 第2四半期決算(中間決算) 説明資料	

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当行グループの当中間連結会計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益が減少したものの、その他業務収益及びその他経常収益が増加したことなどにより、前年同期比6億35百万円増加の112億3百万円となりました。経常費用は、資金調達費用や営業経費が減少したものの、その他業務費用及びその他経常費用が増加したことなどにより、前年同期比3億25百万円増加の94億8百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比3億10百万円増加の17億94百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、前年同期比5億29百万円増加の12億71百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産は1兆5,943億78百万円(前年度末比555億19百万円増加)、純資産は775億7百万円(前年度末比43億66百万円増加)となりました。主要科目につきましては、貸出金は1兆784億円(前年度末比185億98百万円増加)、有価証券は3,545億66百万円(前年度末比79億10百万円増加)、預金等(預金+譲渡性預金)は1兆4,263億12百万円(前年度末比633億円増加)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想(単体・連結)につきましては、2020年10月27日の公表数値から変更はありません。

新型コロナウイルスの感染拡大による当行グループの貸出金等の信用リスクへの影響は、現時点では軽微であります。今後の進展状況によっては、貸倒引当金の追加計上を検討し、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当中間連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	90,865	123,786
金銭の信託	7,979	7,957
有価証券	346,656	354,566
貸出金	1,059,802	1,078,400
外国為替	2,138	2,406
その他資産	13,201	8,908
有形固定資産	16,609	16,679
無形固定資産	610	551
退職給付に係る資産	1,098	1,465
繰延税金資産	2,525	857
支払承諾見返	2,070	3,087
貸倒引当金	△4,699	△4,288
資産の部合計	1,538,859	1,594,378
負債の部		
預金	1,322,568	1,393,857
譲渡性預金	40,443	32,455
コールマネー及び売渡手形	652	793
債券貸借取引受入担保金	36,646	25,396
借入金	50,200	50,200
その他負債	9,923	7,871
賞与引当金	645	640
役員賞与引当金	—	11
退職給付に係る負債	353	344
睡眠預金払戻損失引当金	445	437
偶発損失引当金	96	109
利息返還損失引当金	5	0
再評価に係る繰延税金負債	1,665	1,665
支払承諾	2,070	3,087
負債の部合計	1,465,718	1,516,870
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	52,638	53,671
自己株式	△418	△418
株主資本合計	70,428	71,462
その他有価証券評価差額金	403	3,679
土地再評価差額金	2,413	2,413
退職給付に係る調整累計額	△712	△690
その他の包括利益累計額合計	2,104	5,403
新株予約権	185	208
非支配株主持分	422	433
純資産の部合計	73,141	77,507
負債及び純資産の部合計	1,538,859	1,594,378

(株)大光銀行(8537) 2021年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	10,568	11,203
資金運用収益	7,739	7,657
(うち貸出金利息)	5,625	5,534
(うち有価証券利息配当金)	2,064	2,087
役務取引等収益	1,219	1,220
その他業務収益	886	1,302
その他経常収益	724	1,022
経常費用	9,083	9,408
資金調達費用	260	168
(うち預金利息)	244	160
役務取引等費用	922	932
その他業務費用	659	1,060
営業経費	6,520	6,452
その他経常費用	721	795
経常利益	1,484	1,794
特別利益	9	—
固定資産処分益	9	—
特別損失	241	6
固定資産処分損	20	6
減損損失	221	—
税金等調整前中間純利益	1,253	1,788
法人税、住民税及び事業税	338	263
法人税等調整額	165	241
法人税等合計	504	505
中間純利益	748	1,283
非支配株主に帰属する中間純利益	6	11
親会社株主に帰属する中間純利益	742	1,271

(株)大光銀行(8537) 2021年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
中間純利益	748	1,283
その他の包括利益	1,162	3,299
その他有価証券評価差額金	1,184	3,276
退職給付に係る調整額	△21	22
中間包括利益	1,911	4,582
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,904	4,570
非支配株主に係る中間包括利益	6	11

(株)大光銀行(8537)2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	51,939	△467	69,680
当中間期変動額					
剰余金の配当			△237		△237
親会社株主に帰属する中間純利益			742		742
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△9		49	39
自己株式処分差損の振替		9	△9		—
土地再評価差額金の取崩			35		35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	531	48	580
当中間期末残高	10,000	8,208	52,470	△418	70,261

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,986	2,449	△186	11,249	176	405	81,511
当中間期変動額							
剰余金の配当							△237
親会社株主に帰属する中間純利益							742
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							39
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,184	△35	△21	1,126	△16	5	1,114
当中間期変動額合計	1,184	△35	△21	1,126	△16	5	1,695
当中間期末残高	10,170	2,413	△208	12,375	159	410	83,207

(株)大光銀行(8537) 2021年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信

当中間連結会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	52,638	△418	70,428
当中間期変動額					
剰余金の配当			△237		△237
親会社株主に帰属する中間純利益			1,271		1,271
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		0	0
自己株式処分差損の振替		0	△0		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	1,033	0	1,033
当中間期末残高	10,000	8,208	53,671	△418	71,462

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	403	2,413	△712	2,104	185	422	73,141
当中間期変動額							
剰余金の配当							△237
親会社株主に帰属する中間純利益							1,271
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
自己株式処分差損の振替							—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,276	—	22	3,299	23	10	3,333
当中間期変動額合計	3,276	—	22	3,299	23	10	4,366
当中間期末残高	3,679	2,413	△690	5,403	208	433	77,507

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当中間期における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
現金預け金	90,865	123,785
金銭の信託	7,979	7,957
有価証券	346,379	354,288
貸出金	1,060,135	1,078,740
外国為替	2,138	2,406
その他資産	11,616	7,321
その他の資産	11,616	7,321
有形固定資産	16,607	16,677
無形固定資産	607	548
前払年金費用	1,868	2,220
繰延税金資産	2,165	505
支払承諾見返	2,070	3,087
貸倒引当金	△4,560	△4,140
資産の部合計	1,537,873	1,593,399
負債の部		
預金	1,322,569	1,393,857
譲渡性預金	40,443	32,455
コールマネー	652	793
債券貸借取引受入担保金	36,646	25,396
借入金	50,200	50,200
その他負債	9,340	7,317
未払法人税等	640	161
リース債務	329	287
資産除去債務	116	117
その他の負債	8,254	6,750
賞与引当金	641	636
役員賞与引当金	—	11
退職給付引当金	71	79
睡眠預金払戻損失引当金	445	437
偶発損失引当金	96	109
再評価に係る繰延税金負債	1,665	1,665
支払承諾	2,070	3,087
負債の部合計	1,464,845	1,516,045

(株)大光銀行(8537) 2021年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当中間会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	52,234	53,260
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	50,443	51,469
固定資産圧縮積立金	4	4
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	29,439	30,465
自己株式	△418	△418
株主資本合計	70,025	71,051
その他有価証券評価差額金	403	3,679
土地再評価差額金	2,413	2,413
評価・換算差額等合計	2,817	6,093
新株予約権	185	208
純資産の部合計	73,028	77,353
負債及び純資産の部合計	1,537,873	1,593,399

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
経常収益	10,387	11,046
資金運用収益	7,727	7,647
(うち貸出金利息)	5,613	5,524
(うち有価証券利息配当金)	2,064	2,087
役務取引等収益	1,104	1,119
その他業務収益	835	1,249
その他経常収益	719	1,030
経常費用	8,918	9,279
資金調達費用	260	168
(うち預金利息)	244	160
役務取引等費用	851	865
その他業務費用	659	1,060
営業経費	6,459	6,391
その他経常費用	686	794
経常利益	1,469	1,766
特別利益	9	—
特別損失	241	6
税引前中間純利益	1,237	1,760
法人税、住民税及び事業税	326	253
法人税等調整額	174	243
法人税等合計	500	496
中間純利益	737	1,263

(株)大光銀行(8537)2021年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	
		資本 準備金	その他資 本剰余金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金			利益 剰余金 合計		
						固定資 産圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	5	21,000	28,755	51,552	△467	69,293
当中間期変動額											
剰余金の配当								△237	△237		△237
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—		—
中間純利益								737	737		737
自己株式の取得										△0	△0
自己株式の処分			△9	△9						49	39
自己株式処分差損の振替			9	9				△9	△9		—
土地再評価差額金の取崩								35	35		35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)											
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	527	526	48	575
当中間期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	5	21,000	29,282	52,078	△418	69,869

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	8,986	2,449	11,436	176	80,906
当中間期変動額					
剰余金の配当					△237
固定資産圧縮積立金の取崩					—
中間純利益					737
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					39
自己株式処分差損の振替					—
土地再評価差額金の取崩					35
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,184	△35	1,148	△16	1,131
当中間期変動額合計	1,184	△35	1,148	△16	1,706
当中間期末残高	10,170	2,413	12,584	159	82,613

(株)大光銀行(8537) 2021年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信

当中間会計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	4	21,000	29,439	52,234	△418	70,025
当中間期変動額											
剰余金の配当								△237	△237		△237
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0	—		—
中間純利益								1,263	1,263		1,263
自己株式の取得										△0	△0
自己株式の処分			△0	△0						0	0
自己株式処分差損の振替			0	0				△0	△0		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)											
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	1,026	1,025	0	1,025
当中間期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	4	21,000	30,465	53,260	△418	71,051

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	403	2,413	2,817	185	73,028
当中間期変動額					
剰余金の配当					△237
固定資産圧縮積立金の取崩					—
中間純利益					1,263
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					0
自己株式処分差損の振替					—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,276	—	3,276	23	3,299
当中間期変動額合計	3,276	—	3,276	23	4,325
当中間期末残高	3,679	2,413	6,093	208	77,353

2020年度

第2四半期決算(中間決算)説明資料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 2020年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 未残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	—	(4)
(1) 全店分	単	(4)
(2) 国内業務部門分	単	(4)
5. ROE	単	(5)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	(6)

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権	単	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	(8)
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	(9)
5. 自己査定 of 状況	単	(10)
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(10)
7. 業種別貸出状況等	—	(11)
(1) 業種別貸出金	単	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(12)
8. 預金等、貸出金の残高	—	(13)
(1) 未残	単	(13)
(2) 平残	単	(13)
9. 預り資産(未残)の状況	単	(13)

III. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	単・連	(14)
2. 評価損益	単・連	(14)

(注) 1. 表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2020年度第2四半期決算(中間決算)の概況」以下の2019年9月期比、2019年9月末比、2020年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2020年度第2四半期決算(中間決算)の概況

1. 損益状況

- コア業務純益は、資金利益の増加や経費の減少などにより、前年同期比2億1百万円増加の14億54百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比46百万円減少の8億96百万円となりました。
- 実質業務純益は、前年同期比1億54百万円増加の15億97百万円となりました。
- 経常利益は、実質与信関係費用の減少などにより、前年同期比2億97百万円増加の17億66百万円となりました。
- 中間純利益は、前年同期比5億26百万円増加の12億63百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期
業務粗利益	7,922	24	7,898
(コア業務粗利益)	(7,779)	(71)	(7,708)
国内業務粗利益	7,745	42	7,703
資金利益	7,314	31	7,283
役務取引等利益	251	0	251
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	179 (143)	11 (△46)	168 (189)
国際業務粗利益	176	△18	194
資金利益	165	△20	185
役務取引等利益	1	△0	1
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	9 (-)	2 (-)	7 (-)
経費(除く臨時処理分)	6,324	△130	6,454
人件費	3,503	△54	3,557
物件費	2,449	△86	2,535
税金	371	10	361
実質業務純益	1,597	154	1,443
コア業務純益	1,454	201	1,253
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	896	△46	942
①一般貸倒引当金繰入額	-	△37	37
業務純益	1,597	191	1,406
うち国債等債券関係損益	143	△46	189
臨時損益	168	105	63
②不良債権処理額	434	116	318
貸出金償却	420	169	251
個別貸倒引当金繰入額	-	△63	63
偶発損失引当金繰入額	12	12	-
債権等売却損	1	△2	3
(貸倒償却引当費用①+②)	434	78	356
株式等関係損益	311	△140	451
③貸倒引当金戻入益	145	145	-
④偶発損失引当金戻入益	-	△11	11
⑤償却債権取立益	233	108	125
その他臨時損益	△87	119	△206
経常利益	1,766	297	1,469
特別損益	△6	225	△231
固定資産処分益	-	△9	9
固定資産処分損	6	△14	20
減損損失	-	△221	221
税引前中間純利益	1,760	523	1,237
法人税、住民税及び事業税	253	△73	326
法人税等調整額	243	69	174
法人税等合計	496	△4	500
中間純利益	1,263	526	737
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	55	△164	219

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益

2. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する中間純利益は、単体の業績を主因として前年同期比5億29百万円増加の12億71百万円となりました。

(単位：百万円)

	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期
連結粗利益	8,021	17	8,004
資金利益	7,490	10	7,480
役務取引等利益	288	△8	296
その他業務利益	241	14	227
営業経費	6,452	△68	6,520
①貸倒償却引当費用	435	52	383
貸出金償却	421	169	252
個別貸倒引当金繰入額	—	△85	85
一般貸倒引当金繰入額	—	△42	42
偶発損失引当金繰入額	12	12	—
債権等売却損	1	△2	3
株式等関係損益	311	△140	451
②貸倒引当金戻入益	126	126	—
③偶発損失引当金戻入益	—	△11	11
④償却債権取立益	233	108	125
持分法による投資損益	3	△1	4
その他経常損益	△14	193	△207
経常利益	1,794	310	1,484
特別損益	△6	225	△231
税金等調整前中間純利益	1,788	535	1,253
法人税、住民税及び事業税	263	△75	338
法人税等調整額	241	76	165
法人税等合計	505	1	504
中間純利益	1,283	535	748
非支配株主に帰属する中間純利益	11	5	6
親会社株主に帰属する中間純利益	1,271	529	742
(参考)実質与信関係費用(①-②-③-④)	74	△172	246

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	1,635	189	1,446
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社業務純益(勘定修正) - 内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
(1) 実質業務純益	1,597	154	1,443
職員一人当たり(千円)	1,853	232	1,621
(2) コア業務純益	1,454	201	1,253
職員一人当たり(千円)	1,687	279	1,408
(3) 業務純益	1,597	191	1,406
職員一人当たり(千円)	1,853	274	1,579

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
 2. 職員数は、期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 末残

(単位：百万円)

	2020年9月末		2019年9月末
		2019年9月末比	
資金運用勘定残高	1,438,589	15,483	1,423,106
うち貸出金	1,078,740	26,983	1,051,757
うち有価証券	354,288	△11,206	365,494
うちコールローン	—	—	—
資金調達勘定残高	1,494,798	10,021	1,484,777
うち預金	1,393,857	46,960	1,346,897
うち譲渡性預金	32,455	△15,963	48,418
うち借入金	50,200	—	50,200
うちコールマネー	793	70	723

(2) 平残

(単位：百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
資金運用勘定残高	1,412,519	22,867	1,389,652
うち貸出金	1,057,376	26,861	1,030,515
うち有価証券	348,414	△2,583	350,997
うちコールローン	—	△327	327
資金調達勘定残高	1,467,911	27,334	1,440,577
うち預金	1,340,385	34,284	1,306,101
うち譲渡性預金	34,861	△10,049	44,910
うち借入金	50,200	5,958	44,242
うちコールマネー	731	32	699

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期
	資金運用利回 (A)	1.07	△0.03
貸出金利回 (B)	1.04	△0.04	1.08
有価証券利回	1.19	0.02	1.17
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.01	△0.01	0.02
預金等原価 (D)	0.90	△0.05	0.95
資金調達原価 (E)	0.88	△0.04	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.05	△0.02	1.07
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.01	0.12
総資金利鞘 (A) - (E)	0.19	0.02	0.17

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	2020年9月期	2019年9月期比	2019年9月期
	資金運用利回 (A)	1.05	△0.03
貸出金利回 (B)	1.04	△0.04	1.08
有価証券利回	1.20	0.04	1.16
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.00	△0.00	0.00
預金等原価 (D)	0.90	△0.05	0.95
資金調達原価 (E)	0.87	△0.05	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.03	△0.01	1.04
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.00	0.13
総資金利鞘 (A) - (E)	0.17	0.02	0.15

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
コア業務純益ベース	3.86	0.80	3.06
実質業務純益ベース	4.24	0.72	3.52
業務純益ベース	4.24	0.81	3.43
経常利益ベース	4.69	1.10	3.59
中間純利益ベース	3.36	1.56	1.80

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権) + (期末純資産－期末新株予約権)} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月期		2019年9月期
		2019年9月期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	143	△46	189
売却益	1,203	376	827
償還益	—	—	—
売却損	338	303	35
償還損	721	119	602
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	311	△140	451
売却益	625	67	558
売却損	111	61	50
償却	203	147	56

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

●2020年9月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、単体が9.05%、連結が9.07%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

(単位:百万円)

	[速報値]			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	9.05%	0.22%	0.09%	8.83%	8.96%
(2) 自己資本 ①－②	71,441	899	805	70,542	70,636
コア資本に係る基礎項目 ①	73,369	1,104	1,298	72,265	72,071
コア資本に係る調整項目 ②	1,927	204	493	1,723	1,434
(3) リスク・アセット	788,666	△10,214	829	798,880	787,837
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,546	△409	33	31,955	31,513

【連結】

(単位:百万円)

	[速報値]			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
(1) 自己資本比率(2)／(3)	9.07%	0.23%	0.09%	8.84%	8.98%
(2) 自己資本 ①－②	71,754	921	741	70,833	71,013
コア資本に係る基礎項目 ①	73,158	1,135	836	72,023	72,322
コア資本に係る調整項目 ②	1,403	214	95	1,189	1,308
(3) リスク・アセット	791,077	△10,192	891	801,269	790,186
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,643	△407	36	32,050	31,607

II. 貸出金等の状況

・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,641	△385	△949	4,026	4,590
	破綻先債権	418	△159	△184	577	602
	実質破綻先債権	3,222	△227	△766	3,449	3,988
	危険債権	13,985	△515	△707	14,500	14,692
	要管理債権	151	△23	△487	174	638
	小計(A)	17,778	△922	△2,144	18,700	19,922
	正常債権	1,075,977	22,613	32,747	1,053,364	1,043,230
	債権額合計	1,093,755	21,690	30,603	1,072,065	1,063,152

(単位：%)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.33	△0.05	△0.10	0.38	0.43
	破綻先債権	0.04	△0.01	△0.02	0.05	0.06
	実質破綻先債権	0.29	△0.03	△0.09	0.32	0.38
	危険債権	1.28	△0.07	△0.10	1.35	1.38
	要管理債権	0.01	△0.01	△0.05	0.02	0.06
	小計	1.63	△0.11	△0.24	1.74	1.87
	正常債権	98.37	0.11	0.24	98.26	98.13
	債権額合計	100.00	—	—	100.00	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
保全額 (B)		14,298	△674	△2,065	14,972	16,363
貸倒引当金		2,504	△472	△460	2,976	2,964
担保保証等		11,794	△201	△1,605	11,995	13,399

(単位：%)

保全率(B) / (A)		80.43	0.37	△1.71	80.06	82.14
--------------	--	-------	------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位:百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	414	△159	△180	573	594
	延滞債権額	17,048	△740	△1,466	17,788	18,514
	3カ月以上延滞債権額	38	△35	△67	73	105
	貸出条件緩和債権額	112	11	△421	101	533
	合計	17,614	△922	△2,133	18,536	19,747
(部分直接償却額)		(4,021)	(316)	(861)	(3,705)	(3,160)
貸出金残高(未残)		1,078,740	18,605	26,983	1,060,135	1,051,757

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	△0.02	0.05	0.06
	延滞債権額	1.58	△0.10	△0.18	1.68	1.76
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	△0.04	0.01	0.05
	合計	1.63	△0.12	△0.25	1.75	1.88

【連結】

(単位:百万円)

		2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	421	△158	△182	579	603
	延滞債権額	17,051	△739	△1,465	17,790	18,516
	3カ月以上延滞債権額	39	△35	△67	74	106
	貸出条件緩和債権額	112	11	△421	101	533
	合計	17,624	△922	△2,134	18,546	19,758
(部分直接償却額)		(4,021)	(316)	(861)	(3,705)	(3,160)
貸出金残高(未残)		1,078,400	18,598	26,986	1,059,802	1,051,414

(単位:%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	△0.02	0.05	0.06
	延滞債権額	1.58	△0.10	△0.18	1.68	1.76
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	△0.01	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	△0.04	0.01	0.05
	合計	1.63	△0.12	△0.25	1.75	1.88

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	4,140	△420	△163	4,560	4,303
一般貸倒引当金	1,612	54	250	1,558	1,362
個別貸倒引当金	2,527	△475	△413	3,002	2,940

【連結】

(単位:百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
貸倒引当金	4,288	△411	△167	4,699	4,455
一般貸倒引当金	1,681	56	252	1,625	1,429
個別貸倒引当金	2,607	△467	△418	3,074	3,025

5. 自己査定状況【単体】

(単位:百万円)

債務者区分	分類状況				
	債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先	418	315 (82)	103	— (2)	— (230)
実質破綻先	3,222	2,131 (1,162)	1,091	— (270)	— (698)
破綻懸念先	13,985	8,433 (7,140)	2,159	3,392 (4,686)	—
要 注 意 先	要管理先	184	32	152	—
	その他の要 注意先	117,057	48,225	68,832	—
正常先	958,886	958,886	—	—	—
合計	1,093,755	1,018,024	72,338	3,392	—

(注) 1. () 内は引当前の分類金額

2. 部分直接償却額 4,021百万円処理後の計数

6. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位:百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権	
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高
破綻先	418	185	232	100.00%	破産更生等債権	3,641	破綻先債権	414
実質破綻先	3,222	2,253	969	100.00%			延滞債権	17,048
破綻懸念先	13,985	9,299	1,293	75.74%	危険債権	13,985		
要 注 意 先	(うち要 管理債 権) (151)	(55)	(8)	(42.39%)	要管理債権	151	3カ月以上 延滞債権	38
							貸出条件緩 和債権	112
	要管理先	184	88	8	52.57%	小計	17,778	合計
	その他の要 注意先	117,057			正常債権	1,075,977		
正常先	958,886							
合計	1,093,755				合計	1,093,755		

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,078,740	18,605	26,983	1,060,135	1,051,757
製造業	91,260	5,968	8,180	85,292	83,080
農業, 林業	6,200	△353	507	6,553	5,693
漁業	375	△49	△83	424	458
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,495	169	128	1,326	1,367
建設業	57,201	3,672	5,773	53,529	51,428
電気・ガス・熱供給・水道業	7,429	△415	△381	7,844	7,810
情報通信業	4,095	△47	△314	4,142	4,409
運輸業, 郵便業	20,742	786	1,250	19,956	19,492
卸売業, 小売業	73,543	3,900	423	69,643	73,120
金融業, 保険業	88,777	△1,724	△767	90,501	89,544
不動産業, 物品賃貸業	155,020	△2,090	△1,699	157,110	156,719
サービス業等	99,670	5,727	7,312	93,943	92,358
地方公共団体	139,167	△1,527	△3,123	140,694	142,290
その他	333,761	4,590	9,777	329,171	323,984

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
		2020年3月末比	2019年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	17,614	△922	△2,133	18,536	19,747
製造業	2,613	92	△186	2,521	2,799
農業, 林業	73	9	△15	64	88
漁業	—	—	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	138	4	4	134	134
建設業	2,471	5	△46	2,466	2,517
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	97	△374	△376	471	473
運輸業, 郵便業	381	△34	△190	415	571
卸売業, 小売業	2,863	△283	△462	3,146	3,325
金融業, 保険業	0	△0	△0	0	0
不動産業, 物品賃貸業	1,075	1	57	1,074	1,018
サービス業等	3,917	△165	△423	4,082	4,340
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	3,982	△175	△494	4,157	4,476

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
消費者ローン残高	320,233	5,292	11,672	314,941	308,561
うち住宅ローン残高	298,762	5,633	12,024	293,129	286,738
うちその他ローン残高	21,471	△340	△352	21,811	21,823

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2020年9月末			2020年3月末	2019年9月末
	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比		
中小企業等貸出比率	76.96	0.88	1.51	76.08	75.45

8. 預金等、貸出金の残高【単体】

- 預金等(預金+譲渡性預金)の残高は、新潟県内を中心に2019年9月末比309億98百万円増加し、1兆4,263億13百万円となりました。
- 貸出金の残高は、事業者向け貸出及び消費者ローンが増加したことなどにより、2019年9月末比269億83百万円増加し、1兆787億40百万円となりました。

(1) 末残

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	1,426,313	63,300	30,998	1,363,013	1,395,315
うち新潟県内	1,267,112	63,512	24,539	1,203,600	1,242,573
貸出金	1,078,740	18,605	26,983	1,060,135	1,051,757
うち新潟県内	737,154	18,305	27,513	718,849	709,641

(2) 平残

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	1,375,247	23,649	24,236	1,351,598	1,351,011
うち新潟県内	1,226,189	18,337	18,526	1,207,852	1,207,663
貸出金	1,057,376	24,048	26,861	1,033,328	1,030,515
うち新潟県内	715,732	22,326	26,294	693,406	689,438

9. 預り資産(末残)の状況【単体】

- 預り資産の残高は、保険が増加した結果、全体では2019年9月末比7億29百万円増加し、1,362億64百万円となりました。

(単位:百万円)

	2020年9月末	2020年3月末比	2019年9月末比	2020年3月末	2019年9月末
預り資産	136,264	5,888	729	130,376	135,535
投資信託	40,011	5,552	△620	34,459	40,631
公共債	12,885	160	△653	12,725	13,538
保険	83,366	175	2,001	83,191	81,365

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに48億53百万円の評価益となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券		時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券		償却原価法(定額法)
その他有価証券	時価のあるもの	時価法(評価差額を全部純資産直入法処理)
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式		原価法

(注) 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	2020年9月末 評価損益	2020年3月末比		2020年3月末 評価損益	2019年9月末 評価損益
		2020年3月末比	2019年9月末比		
満期保有目的	△285	△209	△222	△76	△63
その他有価証券	5,138	4,694	△9,333	444	14,471
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,526	△639	△3,002	2,165	4,528
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434
合計	4,853	4,486	△9,555	367	14,408
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,240	△848	△3,225	2,088	4,465
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については(中間)決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、3,679百万円であります。

【連結】

(単位:百万円)

	2020年9月末 評価損益	2020年3月末比		2020年3月末 評価損益	2019年9月末 評価損益
		2020年3月末比	2019年9月末比		
満期保有目的	△285	△209	△222	△76	△63
その他有価証券	5,138	4,694	△9,333	444	14,471
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,526	△639	△3,002	2,165	4,528
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434
合計	4,853	4,486	△9,555	367	14,408
株式	4,244	834	△264	3,410	4,508
債券	1,240	△848	△3,225	2,088	4,465
その他	△632	4,499	△6,066	△5,131	5,434

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表計上額と取得価額(又は償却原価)との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については(中間)連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2020年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、3,679百万円であります。